

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H30.10.22	11:14	11:24	18.0	15.8	砂泥	7.5Y 3/1	植物片	2.1	>2.1		
G-1 (下層)						17.9								
G-4	37.7382°	140.8035°		13:14	13:14	13.3	13.5	砂礫	7.5Y 5/3	植物片	0.4	>0.5		

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H30.10.22	11:14	7.3	0.9	3.8	8.5	6.8	0.04	1.8	2	1.7	0.0021	0.024	—
G-1 (下層)					7.3	1.3	3.7	10.0	7.3	0.04	2.0	2	1.8	0.0026	0.027	0.0013
G-4	37.7382°	140.8035°		13:14	7.7	0.6	1.9	10.9	7.6	0.04	0.9	1	0.4	N.D. (0.0014)	0.0092	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.L.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
G-1	37.7321°	140.8127°	H30.10.22	11:24	7.1	339	31.0	7.1	18.5	2.673	9.1	13.7	40.6	22.8	8.1	5.7	0.35	19	140	1500	2.4
G-4	37.7382°	140.8035°		13:14	7.4	310	23.1	1.9	1.6	2.697	8.9	26.2	58.6	3.7	2.6		0.68	9.5	43	490	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
G-1	湖内	37.7321°	140.8127°	H30.10.22	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.012	—	—	—	3.5	N.D. (2.3)	3.5	—
G-2		37.7267°	140.8223°	H30.10.31	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	1.2	成魚	不明消化物	内臓除去	37.6	3.6	34	—
G-3		37.7302°	140.8307°		脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	1	0.74	成魚	空胃	内臓除去	56.4	4.4	52	—
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	H30.10.22	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0089	—	—	—	67	N.D. (15)	67	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	2	0.014	成魚	—	—	32	N.D. (9.1)	32	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	5	0.057	成魚	不明消化物	内臓除去	5.9	N.D. (4.8)	5.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0.83	成魚	空胃	内臓除去	153	13	140	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	4	1.6	未成魚	サケの目	内臓除去	81.4	5.4	76	0.28
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サマシ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	3	1.5	未成魚/成魚	アユ	内臓除去	163	13	150	1.2
					脊椎動物	両生	無尾	アカガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアカガエル	1	0.022	成体	—	—	10	N.D. (5.7)	10	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	2	0.11	成体	—	—	23	N.D. (2.4)	23	—
					粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.20	—	—	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をプラン等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。